

令和3年10月11日

各 県 高 等 学 校 長 殿

東京都歴史教育研究会会長 鶴飼 敦之
(東京都立武蔵野北高等学校長)
東京都歴史教育研究会副会長 南 和男
(東京都立武蔵高等学校長)
(公印省略)

令和3年度

関東歴史教育研究協議会東京大会について（ご案内）

秋雨の候、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。日頃から当協議会の活動につきましてご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、周知の通りのコロナ禍の厳しい状況ではございますが、万全の準備および感染拡大の予防対策を講じた上で、標記の研究協議会を次のとおり開催することとなりました。つきましては、一人でも多くの先生方のご参加をいただき充実した大会となりますよう、公務多端の折から誠に恐縮ではございますが、貴職下関係職員の大会参加につきまして特段のご高配を賜りますようお願い申し上げます。

なお、本大会は、東京都歴史教育研究会の秋季講演会・史跡見学会を兼ねたものであることを申し添えさせていただきます。

1 日 時 令和3年12月11日（土） 9：30～17：00

2 会 場 東京都立三田高等学校

(都営大江戸線赤羽橋駅から徒歩5分、都営三田線芝公園駅から徒歩7分)

東京都港区三田1-4-46 (TEL 03-3453-1991)

*緊急の場合を除き、お問合せはご遠慮ください。

3 時 程

9：00～ 受付

9：30～ 講演会・質疑応答

11：20～ 研究発表および協議

12：50～ 事務連絡

13：00～ 昼食・休憩

(関歴研各都県理事打合せ)

14：00～ 史跡見学（三田周辺）



4 講演会

演 題 「『歴史総合』と新たな歴史教育の地平を考える」
講 師 川手 圭一 (かわて けいいち) 東京学芸大学教授
講師紹介 専攻：ドイツ近現代史（ヨーロッパ近現代史）

主な研究業績等：

- ・共著 『ヨーロッパ学への招待：地理・歴史・政治からみたヨーロッパ』（学文社、2010）
- ・「ドイツ人とポーランド人の狭間に生きた人々 - マズール人の言語・宗教・民族的アイデンティティ」平田雅博/原聖編 『帝国・国民・言語 一辺境という視点から』（194頁～234頁、三元社、2017）
- ・共著 『明解 歴史総合』（帝国書院、2022）

5 研究発表内容

- (1) 『日本史探究の目指すもの（仮）』 発表者 中家 健（東京都立小石川中等教育学校）
- (2) 『世界史探究の目指すもの（仮）』 発表者 角田 展子（東京都立青山高等学校）

6 史跡見学「三田・高輪の近代を歩く」

友愛労働歴史館・港区立郷土歴史館（高輪築堤のレクチャー）・明治学院大学・高輪消防署二本松榎出張所・東禅寺・高輪ゲートウェイ駅

※友愛労働歴史館から港区立郷土歴史館までは都営地下鉄での移動、その他はすべて徒歩での移動となります。解散場所は高輪ゲートウェイ駅を予定しています。

7 参加申込とお願い

- (1) 参加費は無料ですが、史跡見学は港区立郷土歴史館の入館料（通常300円、団体240円）及び地下鉄による移動費用を実費でご負担ください。
- (2) 参加を希望される方は、<https://forms.gle/wEPdc8Fi7x3871dL6> へアクセスし、**11月30日（火）17時**までに申込を済ませて下さい（電話・Fax 等による申込はできません）。
- (3) 昼の各都県理事打合せ(理事会)にご出席の方は、「申込フォーム」の所定欄へご記入ください。昼食は事務局で用意いたします（有料）。ご自身で昼食を持参される場合は「申し込みフォーム」の備考欄にその旨をご記入ください。
- (4) 理事会ご出席の方を除き昼食の用意はございません。近隣の飲食店などをご利用下さい。
- (5) 会場には駐車スペースがございません。公共交通機関をご利用ください。
- (6) 事前の検温等、体調管理に各自ご留意の上、会場ではマスクの着用をお願いします。また、参加者相互の適切な距離を保つため、座席の移動をお願いするなどの場合がございます。

問合せ先

東京都立国立高等学校 太田尾 智之

電話 042-575-0126

E-mail: Tomoyuki_Ootao@education.metro.tokyo.jp